

消費税率引き上げ後の財政・社会保障と 経済のデジタル化に伴う国際課税上の課題

(公社) 日本租税研究協会 第73回租税研究大会記録

令和3年9月13日(月)~14日(火) オンライン開催

会長挨拶

第73回租税研究大会開催にあたり……………宗岡正二

(第1日)

◆報告 収益認識の諸相－法人税法からの問いかけ……………岡村忠生

◇討論会 税制改革を巡る現状と課題……………岩崎政明(司会)
住澤 整/稲岡伸哉/足立泰美/平野信行

(第2日)

◇討論会 消費税率引き上げ後の財政と社会保障(財政経済研究会報告)
……………小澤太郎(司会)
大森正博/駒村康平/土井丈朗/山重慎二

◇討論会 国際課税を巡る現状と課題……………吉村政穂(司会)
青山慶二/木原大策/幸福健太郎/渡辺徹也

目 次

オンライン開催

会長挨拶

第73回租税研究大会開催にあたり————— 1

公益社団法人日本租税研究協会会長 宗岡 正二
(日本製鉄株 相談役)

◆報告 9月13日(月)・午前

収益認識の諸相—法人税法からの問いかけ ————— 3

京都大学大学院法学研究科教授 岡村 忠生

はじめに……………	3
●収益認識とは何か……………	3
●会計基準と私法……………	4
1. 会計基準と法人税法の規律……………	5
1-1. 課税所得計算……………	5
1-2. 制度会計の直入領域……………	6
1-3. 国際課税・ミニマムタックス……………	7
2. 平成30年度法人税法改正 ……………	8
2-1. 22条2項の縮小(死文化?)……………	8
2-2. 改正の意味……………	8
2-3. 改正法……………	10
3. 収益認識に関する会計基準(企業会計基準第29号)……………	13
3-1. 国際会計基準(IFRS 15)とのコンバージェンス……………	13
3-2. IFRS 15の開発と方法論……………	15
おわりに……………	18

資料	20
----	----

◆ 討論会 1 9月13日(月)・午後

税制改革を巡る現状と課題 36

司会	明治大学専門職大学院法務研究科教授	岩崎 政明
参加者	財務省主税局長	住澤 整
	総務省自治税務局長	稲岡 伸哉
	甲南大学教授	足立 泰美
	(株)三菱UFJ銀行特別顧問 (租研副会長)	平野 信行

はじめに	37
------	----

I. 税財政の現状と今後の課題	37
-----------------	----

1. 税財政の現状	37
2. 経済社会の構造変化	39
3. 今後の税制のあり方	39

II. 各論の論点	40
-----------	----

1. 経済のデジタル化に伴う国際課税上の課題	41
2. 個人所得課税のあり方	42
3. 資産課税のあり方	43
4. 消費税のインボイス制度	44
5. デジタル社会における納税環境整備	44
6. 税制等についての広報	45

III. 今後の税制への意見	46
----------------	----

(足立)

[コロナショックと将来の税財政を踏まえた国債関連について], [経済社会の構造変化による多様な働き方と公平な課税], [成長経済を目指した繰越欠損金のあり方], [資産課税における税負担の格差] [適正で公平な課税と給付を目指したデジタル化]

(平野)

[社会保障費拡大への対応], [経済活性化のための税制], [イノベーションを促すための税制] [カーボンプライシング] [労働力の縮小をどう実現するか], [デジタル課税とミニマムタックス]

(住澤)

[国債管理政策について], [働き方の多様化を踏まえた税制改革上の課題], [繰越欠損金を中心とした現在の企業活動への対策], [繰戻還付について], [相続税・贈与税]

の見直し], [教育資金等の非課税措置], [電子帳簿保存法の見直し], [印紙税について], [消費税について], [イノベーションを促す税制], [カーボンプライシングについて], [労働力シフトの円滑化], [国際課税について]

IV. 地方財政・地方税制の現状と課題	53
1. 総論：地方財政・地方税制の現状と課題	54
2. 各論①：個別地方税制の現状と課題	55
3. 各論②：地方税務手続の電子化	57

V. 地方財政・地方税制の現状と課題への意見	59
(足立)	

[社会保障関係費等への地方交付税の確保], [税の公平性と固定資産税], [税の簡素化と自動車関係税], [外形標準課税の適用対象法人]

(平野)

[地方分権社会の実現], [地方創生], [徴税と納税のデジタル化]

(稲岡)

[負担調整措置や各種特例措置による固定資産税の公平性・不透明性について], [負担調整措置による実際の土地の価格と固定資産税の乖離について], [固定資産税における均衡化と適正化について], [自動車関係税における税制の簡素化について], [今後の自動車関係諸税の見直しについて], [環境性能に応じた課税の仕組みの逆進性の問題について], [外形標準課税の適用対象法人のあり方について], [法人事業税の分割基準の見直しについて], [収入金額課税制度について], [地方税制における法人課税のあり方について], [地方創生に対応した税制のあり方について], [マイナンバーの活用について]

おわりに	65
------	----

◆討論会2 9月14日(火)・午前

消費税率引き上げ後の財政と社会保障（財政経済研究会報告）—66

司会	慶応義塾大学教授	小澤 太郎
参加者 (五十音順)		
	お茶の水女子大学教授	大森 正博
	慶応義塾大学教授	駒村 康平
	慶応義塾大学教授	土居 丈朗
	一橋大学大学院教授	山重 慎二

はじめに	67
------	----

I. 財政・税制	68
(土居)	
はじめに	68
1. 日本の税制改革	69
1-1. 2010年代の回顧	70
1-2. 2020年代の展望	74
II. 社会保障	75
(駒村)	
2. 加齢が意思決定に与える影響	75
2-1. 進む高齢化	76
2-2. 神経経済学からのアプローチ	78
2-3. 加齢と資産管理・運用との関係	79
(山重)	
3. 2025年以降の社会保障制度の持続可能性	82
3-1. はじめに	82
3-2. 2025~2040年の社会経済	82
3-3. 課題先進国となった本質的問題	85
3-4. 持続可能性を高めるために何をすべきか	85
(大森)	
4. COVID-19への政策対応—国際比較の視点	86
4-1. 日本におけるCOVID-19と国際比較	86
4-2. COVID-19に対する政策	90
III. 今回のテーマに対する感想・質問	95
土居報告への質問	
(駒村)	
〔格差縮小に向けて効果が期待できる税制改革は何か〕, 〔財政再建〕	
(山重)	
〔個人所得税, 法人所得税, 消費税のバランス〕, 〔国税, 地方税, 社会保障負担のバランス〕	
(土居)	
〔格差是正〕, 〔バランス〕, 〔財政改革〕	
駒村報告への質問	
(大森)	
〔高齢者の認知機能低下への解決策〕	
(山重)	

〔高齢者の労働参加〕, 〔社会保障サービス関連での政府の司令塔としての役割〕
(駒村)
〔お金の介護〕, 〔投票権の制限は危険〕, 〔高齢者の自信過剰バイアス〕, 〔金融資産を使った後は年金〕, 〔高齢者に使いやすいデジタルツールを〕

山重報告への質問

(大森)
〔先送り問題の原因〕, 〔赤字国債脱却への報酬〕
(土居)
〔低金利は意思決定へどう作用しているか〕
(山重)
〔現実的な見込みを提示できない政府〕, 〔安いから借りることに一面の合理性はある〕,
〔予測能力・問題解決能力が必ずしも高くない〕, 〔政府部門のリカレント教育〕, 〔政治家への報酬とペナルティ〕, 〔国民の財政リテラシーの引き上げ〕

大森報告への質問

(駒村)
〔コロナ対策と整合性のある経済回復策〕, 〔デジタル経済に起きる問題点は何か〕
(土居)
〔ステイホーム政策の可否〕, 〔ウィズコロナ戦略かゼロコロナ戦略か〕
(大森)
〔ステイホーム政策は限定的効果〕, 〔野戦病院〕, 〔コロナを奇貨とする〕, 〔ITの教育の促進〕, 〔ステイホームの説得, ワクチン接種の促進〕, 〔ウィズコロナの方向〕

おわりに	106
資料	107

◆討論会3 9月14日(火)・午後

国際課税を巡る現状と課題 150

司会	一橋大学大学院教授	吉村 政穂
参加者 (五十音順)		
	千葉商科大学大学院客員教授	青山 慶二
	財務省主税局参事官	木原 大策
	三菱商事(株)主計部部長代行 兼 税務チームリーダー	幸福健太郎
	早稲田大学大学院教授	渡辺 徹也

はじめに	151
------------	-----

I. BEPSプロジェクト及び国際課税原則の見直し	151
1. BEPSプロジェクト	152
2. 経済のデジタル化に伴う国際課税上の課題	154
3. 第1の柱 国際課税原則の見直し	155
II. BEPSプロジェクト及び国際課税原則の見直しに対する意見・質問	157
(青山)	
〔実施スケジュールについて〕, 〔新興国・途上国への支援, モニタリング状況〕, 〔税に関する情報交換の推進との連携の見直しについて〕, 〔連結財務会計に基づく課税標準の確定〕, 〔源泉地ルール〕, 〔既存の課税との二重計上リスクへの配慮〕, 〔紛争解決メカニズム〕	
(幸福)	
〔納税者の関与について〕, 〔会計基準の取扱いについて〕, 〔既存のPE課税や移転価格課税について (対象事業・企業・利益率)〕, 〔利益Bについて〕	
(渡辺)	
〔グループプリントとステートメントの関係〕 〔途上国への配慮〕, 〔一方的措置〕, 〔会計情報への依存〕	
(木原)	
〔BEPSの合意事項の実施状況について〕, 〔グループプリントとステートメントの関係について〕, 〔途上国への配慮について〕, 〔会計基準の取扱いについて〕, 〔セグメント情報の開示〕, 〔国際合意の位置付け〕, 〔源泉地ルールについて〕, 〔既存の課税との二重計上リスクへの配慮〕, 〔紛争解決メカニズムについて〕, 〔政府間の税収の再配分について〕, 〔利益Bについて〕, 〔一方的措置について〕, 〔実施スケジュールについて〕, 〔ポストBEPS〕	
III. グローバルミニマム課税の導入	167
1. 第2の柱	167
2. 今後について	170
IV. グローバルミニマム課税の導入に関する質問・意見	171
(青山)	
〔最低税率〕, 〔適用除外〕, 〔途上国向け投資〕	
(幸福)	
〔対象会社について〕, 〔最低税率という考え方・現地優遇税制の取扱いについて〕, 〔本邦のCFC税制について〕, 〔公平性, 特に競争条件の公平性について〕	
(渡辺)	
〔日本における法改正とコンプライアンス・コストへの配慮〕, 〔第2の柱の重要性〕, 〔アメリカとの関係〕, 〔今後について〕	
(木原)	
〔第2の柱の重要性〕, 〔最低税率について〕, 〔優遇税制の取扱い〕, 〔STTRについて〕,	

[CFC税制との関係], [米国GILTIとの関係], [今後について]

おわりに..... 178

<資料編>

◎税制関係資料（財務省主税局）

目次 資料①～⑤③

◎地方税制関係資料（総務省自治税務局）

目次 資料①～④②

◎国際課税関係資料（財務省主税局参事官室）

目次 資料1～38